東京の生協
Photo News
東京都生協連
会報
2026
新春号
No.780

2026年度東京都予算要望都知事ヒアリング
小池都知事に都内生協の要望と提案を伝え、意見交換をしました

2016年度から実施されている「各種団体からの東京都予算に対する都知事ヒアリング」が今年も東京都庁で開催され、東京都生協連のヒアリングは11月６日（木）に行われました。小池都知事、中村副知事をはじめ東京都の幹部職員が出席し、東京都生協連からは、秋山会長理事、熊﨑副会長理事（コープみらい理事長）、渋澤副会長理事（パルシステム連合会理事長）、樽井専務理事、会員生協からは、パルシステム東京西村理事長、東都生協橋本副理事長、自然派くらぶ生協菊地理事長、および事務局の計９名が出席しました。

秋山会長理事より、「2026年度東京都予算に関する提案および要望」を小池都知事に手交し、以下の３点を重点要望として伝えました。

①生活困窮者や社会的弱者を支えるフードバンク団体等への支援
②東京都と締結している「災害時応急生活物資協定」の補強、および実効性の確保
③生協の宅配等の配送車両への駐車規制の緩和措置

これに対し、小池都知事及び総務局、福祉局、都市整備局より東京都の施策について具体的な説明と回答がありました。また、昨年10月に台風の被害を受けた八丈町への物資支援要請への迅速な対応について、知事から感謝の言葉をいただきました。今回も、地域生協の理事長、副理事長に同席いただき、都内生協の共通する諸課題を小池都知事に伝えられた意義は大きく、今後もさまざまな機会をとらえ、東京の生協の実情と要望を伝えていきます。

広島

2025年
10月5日(日)～7日(火)
参加者44名

被爆者と都内生協の協同による　被爆80年

８月の「ヒロシマ・ナガサキ原爆パネル展」に続く「被爆80年東京ピースプロジェクト」。生協の役職員が一緒に被爆地に赴き、ピースツアーを実施しました。被爆の実相や被爆者の願いを発信し、次世代への継承について考える機会となりました。

平和記念公園　原爆死没者慰霊碑

袋町小学校平和資料館

広島市役所表敬訪問

国立広島原爆死没者追悼平和祈念館

似島（にのしま）平和資料館前の慰霊碑

放射線影響研究所

旧広島陸軍被服支廠

広島・長崎ピースツアー参加生協

東友会、生協コープみらい、生協パルシステム東京、東都生協、生活クラブ生協、北東京生活クラブ生協、23区南生活クラブ生協、多摩南生活クラブ生協、パルシステム生協連合会、東京保健生協、東京ふれあい医療生協、西都保健生協、八王子保健生協、津田塾大学生協、全国大学生協連東京ブロック、大学生協事業連合、こくみん共済coop、東京都生協連

【行程】広島平和記念公園～原爆死没者慰霊碑～国立広島原爆死没者追悼平和祈念館～広島平和記念資料館～広島市長表敬訪問～袋町小学校平和資料館～放射線影響研究所～比治山陸軍墓地～旧広島陸軍被服支廠～似島（にのしま）平和資料館

「広島・長崎ピースツアーふりかえりの会」を開催し、被爆者の想いをつなぐこ

広島ピースツアー報告

升田淑子さん
（東友会）

渡邊千夏さん
（東京保健生協）

長崎ピースツアー報告

鳥居和さん
（全国大学生協連東京ブロック）

田中民子さん
（東友会）

広島・長崎ピースツアー

ト」の企画として、東京の被爆者団体「東友会」と東京の者の想いに触れることで核のない世界の実現にむけた

◀ピースツアーの動画や詳細な報告はこちら

長崎

2025年
11月9日(日)～11日(火)
参加者38名

長崎大学原爆後障害医療研究所

長崎原爆資料館

山里小学校　「あの子らの碑」

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館

長崎市役所表敬訪問

一本柱鳥居（山王神社）

爆心地公園　原爆落下中心地の被爆当時の地層

平和公園　平和祈念像

【行程】出島～平和公園～国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館～長崎原爆資料館～爆心地公園～放射線影響研究所～長崎市役所表敬訪問～山里小学校～如己堂（にょこどう）～長崎市永井隆記念館（外観のみ）～浦上天主堂～城山小学校平和祈念館～一本柱鳥居・被爆クスノキ（山王神社）～旧長崎医科大学門柱～長崎大学原爆後障害医療研究所

れからの継承活動について考えあいました

11月28日（金）、広島・長崎ピースツアーに参加した59名が一堂に会して、「ピースツアーふりかえりの会」を開催しました。広島・長崎の参加者から２名ずつが報告を行いその後のグループ交流では、今回のピースツアーの体験を活かしてこれからできることを考えあい、それぞれの所属団体の継承活動とともに、参加者自身が考える今後の継承活動についても交流しました。

広島・長崎ピースツアー参加者が一緒に交流

会員生協の皆さんから
情報をお寄せいただきました

会員生協の取り組み

消費者住宅センター

生協・消費者住宅センター50周年

東京の消費者の不動産や相続、借地問題の相談に寄り添って50年

11月15日（土）、生協・消費者住宅センター（住宅生協）創立50周年記念式典が、東京都生協連会館３階会議室で行われ、来賓、組合員、総勢60名が参加しました。藤井理事長が開会のあいさつを行い、来賓の東京都生協連秋山会長理事、さいたま住宅生協後藤理事長、生協だれでも９条ネットワーク共同代表斎藤様からあいさつをいただきました。住宅生協の発展に多大な貢献をした組合員と永年協力業者の方への功労者表彰を行い、参加者同士が懇談・交流しました。創立から現在までの活動報告では、参加者から「懐かしい」などの声が上がりました。組合員からも、住宅生協の思い出や今後への期待などを発言していただき、最後のミニコンサートでは、「フェアトレード」の演奏で「涙そうそう」を全員で合唱して、会場は一体感に包まれました。最後に高坂専務理事の発声で一本締めを行い、今後ますますの発展を祈念しました。（消費者住宅センター）

八王子保健生協

組合員が主役！第10回はちせい地域包括ケア交流集会

職員と組合員による活動報告

講演する医療福祉生協連片山専務理事

八王子市役所職員から発言

９月29日（月）、東京たま未来メッセで、はちせい地域包括ケア集会を開催しました。『組合員の、組合員による、組合員のための、はちせい！』を集会テーマとし、日本医療福祉生協連片山忍専務理事に「これからの医療福祉生協の『ありたい姿』と『組合員参加』について考える！」の基調講演をいただきました。組合員から通いの場、支部や生活支援活動についての活動報告があり、会場の組合員や八王子市役所職員からも発言があり、生協の活動を理解する貴重な時間となりました。（八王子保健生協）

コープみらい　コープみらいフェスタin池袋サンシャインシティ開催

産直産地による販売と交流

子ども平和新聞プロジェクトの報告会

ブロック委員会ブース

10月12日（日）、「未来へつなごうみんなの笑顔」をテーマに「コープみらいフェスタin池袋サンシャインシティ」を開催し、約7500人の来場がありました。取引先などによるコープ商品や産直品の試食・販売、親子で学べる体験ブース、ステージ企画など楽しい企画が盛りだくさんでした。また、協同組合の価値、私たちの協同の力と取り組みを伝える「国際協同組合年」特設ブースや、被爆・戦後80年の取り組みとして「わたしたちの平和宣言」「子ども平和新聞プロジェクト」のコーナーで理解と共感を深めることができました。（コープみらい）

東都生協　キーワードは体感！笑顔あふれた「とうとフェス」

ごみ分別さかなつりゲーム

商品をセットし、配達だー!!

産地の新鮮野菜が並びました

10月11日（土）、「産地直結を体感！とうとフェスin足立・杉並・町田」を3つのセンターで開催しました。販売や試食はもちろん「子どもお仕事ミッション」では、産地・メーカーのお手伝いを通して産地直結を実感。EVトラック乗車＆保冷箱運び体験など、生協ならではの体験企画も盛りだくさんでした。落花生の収穫やどんぐり工作、さんまの炭火焼きに流しそうめんと、各センターの趣向を凝らした体感型のイベントで楽しくにぎわいました。（東都生協）

私たちのまちを知ろう～東京の消費者行政調査活動～

「東京の消費者行政ってなあに？」学習会（９月８日）

荒川区担当者との懇談

会員生協と都内の消費者団体は、９月から12月にかけて都内22自治体の消費者行政担当者と懇談を行い、消費者被害防止や啓発の取り組みを知り、どのようなことを行政と連携できるか意見交換をしました。また、懇談前の学習として、９月８日（月）には東京の消費者行政の学習と懇談に向けた学習会「東京の消費者行政ってなあに？」を開催し、今年で16年目となる消費者行政担当者との懇談活動の目的と意義を学びました。

見て、聞いて、話そう！交流フェスタ2025

健康チェックに多くの方が参加

10月24日（金）・25日（土）、新宿西口広場イベントコーナーで、「東京都消費者月間事業交流フェスタ」が開催されました。東京都生協連は「東京の生協がすすめる食と健康づくり」と「国際協同組合年」を広く都民に知らせるために、ブースでは健康チェックと医療福祉生協が勧める減塩方法の「すこしお」を紹介し、セミナーステージではフレイル予防の「荒川ころばん体操」を実演しました。

座ったままでもできる
荒川ころばん体操

中野区桃園地区まつり文化祭に参加

お買い得な青果の販売は大変喜ばれました

10月11日（土）、東京都生協連は、東京都生協連会館近くにある桃園区民活動センターで開催された「桃園地区まつり文化祭」で、青果販売をしました。商品の仕入れは、コープみらい中野中央店に協力いただきました。当日は雨模様でしたが、近隣からたくさんの来場者があり、ジャガイモやしいたけなど用意した青果は完売しました。販売しながら地域のみなさんと交流を深めました。

あぐりフレンズ・東京　有楽町にやさい畑がやってきたよ！

「あぐりフレンズ・東京」は、JAと生協が協同して消費者と生産現場の架け橋となり、東京の農業の活性化を図る取り組みです。10月25日（土）、「東京味わいフェスタ2025」有楽町エリアで、「親子で学ぶ東京の農業『有楽町にやさい畑がやってくる！』」としてJA東京青壮年組織協議会が主催するさつまいも・しいたけ・小松菜・カブの収穫体験に、応募された会員生協の組合員から親子10組20名が参加しました。小雨のなかでしたが、プランターからの収穫体験や、東京で生産されている野菜や花、畜産などのお話を聴いて、東京の農業を楽しく学ぶことができました。

プランターの畑から収穫。
土のにおいや手触りも体験

生産者のみなさんと楽しく交流

まちづくり講座22講
「地域で安心して暮らせる　今からできるまちづくり～認知症から考える～」

（左）小島美里さん（右）住井明子さん

N-impro（ニンプロ）カードゲームを体験

9月24日（水）、まちづくり講座22講を開催し、NPO法人“暮らしネット・えん”の小島美里さん、東京ふれあい医療生協オレンジほっとクリニック看護師長の住井明子さんにご講演いただきました。参加者みんなで認知症の方への対応を考える「N-impro（ニンプロ）ゲーム」を体験し、グループ交流で自分や自分のすぐそばにいる人が認知症になった時、どのような地域なら安心して住み続けることができるのかを考えあいました。

東京都・新島村合同総合防災訓練 式根島会場に参加しました

11月15日（土）、東京都島しょ部の総合防災訓練が新島村の新島と式根島で2年ぶりに開催されました。東京都生協連が出展した式根島会場では、「災害時のトイレ」をテーマに実際の使い方を体験していただき、「八丈島への物資支援」や「能登半島地震・豪雨災害での生協の支援活動」もパネルで紹介。コープみらいの組合員が住んでいる新島村の訓練に参加したことで、災害対策だけでなく離島の暮らしや課題について多くの声を受けとめつつ、生協の幅広い役割を伝える機会となりました。

さまざまな防災関係機関が参加

幅広い世代の方と交流できました

ふくしまの今を知り、被災地に寄り添い、想いをつなぎます

浜通り医療生協から災害時や復興に向けた生協の役割を学びました

東日本大震災から14年が経過しましたが、福島県では今なお原発事故の影響で生活再建が進まず、２万３千人近くの方が地元に帰還できないなど、さまざまな課題が残されています。そこで今年度はより多くの方に福島県の現状を知っていただくために、福島被災地交流企画として「ふくしまと東京の生協をつなぐ学習交流会」を12月６日（土）に東京都生協連会館で開催しました。

被災直後から病院機能を維持し続けた福島県いわき市を拠点とする浜通り医療生協と福島県生協連から講師をお招きして県内避難者への継続的な支援の状況、また福島の現状や課題についても共有していただき、これからも福島に寄り添う支援を継続することを確認しました。

交流会前日の12月５日（金）には、福島からお招きした講師が東京ふれあい医療生協を訪問し、施設視察と意見交換を行いました。東京ふれあい医療生協から事業の概要や組合員活動を報告し、お互いの課題を共有しあいました。医療生協同士のつながりをつくり、地域に根ざした医療生協活動を強化するうえで有意義な機会となりました。

質問に応える浜通り医療生協國井専務理事

講師の浜通り医療生協工藤組織部長

福島県生協連佐藤会長理事

浜通り医療生協とふれあい医療生協の交流

桃の加工・販売を通じてふくしまを元気に！

講師の齋藤由芙子さんと事務局の千葉さん

桃の加工場

12月６日（土）、もう一つの学習会として「ふくしまの今を知る学習会～福島の取り組みから食の安全安心を学ぶ～」をオンラインで開催しました。「ふくしまの今を語る人派遣事業」から、流通に乗らず廃棄されてしまう桃などの加工販売をしている株式会社ももがある代表の齋藤由芙子さんが登壇。福島の農業を元気にする取り組みを知る貴重な機会となりました。参加者からは「福島の今と未来を自分事として考え、今日学んだことを周りに伝えていきたい」などの感想がありました。

東京都生協連会報　東京の生協 Photo News 2026年新春号　No.780
発行日　2026年１月15日
発　行　東京都生活協同組合連合会　発行責任者/ 樽井 美樹子
〒164-0011 東京都中野区中央5-41-18
電話 03-3383-7800　FAX 03-3383-7840

記事の詳しい内容はホームページにも掲載しております。
https://www.coop-toren.or.jp